# ストップ!!

## 名古屋市の新たな放課後子どもプラン

# トワイライトルーム

◆◇モデル事業の実態◇◆

※ ***わずかな参加児童数と多額な事業経費!!***

選択事業（延長時間帯）の1日あたりの平均参加児童数は10人程度。

1校あたりの平均事業経費は、年約1,300万円!!

※ ***満足はわずか110人。***

**学童保育の実態は、**

**平均入所数　約30．4人!!**

**補助金は年約403万円!!**

**無理やり一体化するのではなく**

**今ある学童保育制度の更なる充実を求めます!!**

このチラシや学童保育に関するお問い合わせは・・・
＊名古屋市学童保育連絡協議会＊
〒456-0006　名古屋市熱田区沢下町9－7－308
TEL:052-872-1972　FAX:052-308-3324
E-mail:info@gakudou-nagoya.org

# トワイライトルームの拙速な実施に反対し
# 学童保育制度の拡充を求める要望書

2012 年 2 月　日

名古屋市長
河村　たかし　様

〒 456-0006　名古屋市熱田区沢下町 9 － 7 － 308
名古屋市学童保育連絡協議会
会長　塩　谷　　昇
TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

【要望理由】

2011 年度予算では、学童保育予算を増額していただくとともに、専用室障害児受入促進助成を新設してくださり、ありがとうございます。

さて、11 月に出された名古屋市「小学校年齢期における放課後施策の今後の方向性（案）」に、私たち学童保育関係者は大きな疑念と危惧を抱いております。案は学童保育とトワイライトスクールの一体的実施を行ったモデル事業の検証結果を踏まえての方向性としていますが、その検証は不十分であると考えます。10 カ所で行われた名古屋市放課後子どもプランモデル事業の平均登録児童は 15.8 人（2011 年 4 月）でした。学童保育の平均入所数約 30.4 人（同）と比べても大変少ない上、その 7 割しか満足していないのも一つの理由です。

名古屋市がかける年間予算はモデル事業が約 1300 万円、学童保育が約 403 万円です。逆に保護者が負担する月額は、モデル事業が 5000 円、学童保育が平均約 17500 円です。両事業を行っている弥富小学校では、保護者負担が多い学童保育は 28 人、モデル事業の登録は 18 人です。同じく広路小学校では保護者の負担が多い学童保育は 26 人、モデル事業の登録は 10 人です。どちらも学童保育への入所児童数が、モデル事業の登録児童数を上回っています。

これらの検証も無いまま本実施するのは拙速です。

トワイライトルームを拙速に実施するのではなく、学童保育とトワイライトスクールをそれぞれの目的と役割にふさわしいよう拡充していくことこそが急務と考え、以下要望します。

【要望項目】

**トワイライトルームは拙速に実施せず、学童保育とトワイライトスクールをそれぞれの目的と役割にあわせて拡充してください。**

| 名　　前 | 住　　所 |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

# トワイライトルームの拙速な開始に反対し
# 学童保育制度の拡充を求める請願書

2012 年 2 月　日

名古屋市会議長
中村　孝太郎　様

紹介議員

〒 456-0006　名古屋市熱田区沢下町 9 － 7 － 308
名古屋市学童保育連絡協議会
会長　塩　谷　　昇
TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

【請願理由】

2011 年度予算では、学童保育予算を増額していただくとともに、専用室障害児受入促進助成を新設してくださり、ありがとうございます。

さて、11 月に出された名古屋市「小学校年齢期における放課後施策の今後の方向性（案）」に、私たち学童保育関係者は大きな疑念と危惧を抱いております。案は学童保育とトワイライトスクールの一体的実施を行ったモデル事業の検証結果を踏まえての方向性としていますが、その検証は不十分であると考えます。10 カ所で行われた名古屋市放課後子どもプランモデル事業の平均登録児童は 15.8 人（2011 年 4 月）でした。学童保育の平均入所数約 30.4 人（同）と比べても大変少ない上、その 7 割しか満足していないのも一つの理由です。

名古屋市がかける年間予算はモデル事業が約 1300 万円、学童保育が約 403 万円です。逆に保護者が負担する月額は、モデル事業が 5000 円、学童保育が平均約 17500 円です。両事業を行っている弥富小学校では、保護者負担が多い学童保育は 28 人、モデル事業の登録は 18 人です。同じく広路小学校では保護者の負担が多い学童保育は 26 人、モデル事業の登録は 10 人です。どちらも学童保育への入所児童数が、モデル事業の登録児童数を上回っています。

これらの検証も無いまま本実施するのは拙速です。

トワイライトルームを拙速に実施するのではなく、学童保育とトワイライトスクールをそれぞれの目的と役割にふさわしいよう拡充していくことこそが急務と考え、以下請願します。

【請願項目】

**トワイライトルームは拙速に実施せず、学童保育とトワイライトスクールをそれぞれの目的と役割にあわせて拡充してください。**

| 名　　前 | 住　　所 |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |